

館山航空基地における横田基地所属ＣＶ－２２オスプレイの予防着陸について (要請)

令和３年１２月２日早朝に北関東防衛局から、同月１日に得た情報として、「横田基地所属ＣＶ－２２が１２月１日午後９時頃、千葉県館山航空基地に予防着陸。怪我や損害なし。航空機は、今夜、残留する可能性が高く、明日、評価される。」との情報が、東京都及び基地周辺自治体に提供された。

飛行中の機体のトラブル発生は、人命に関わる重大な事故につながりかねず、多くの住民に不安を与えるものである。

本年６月及び９月にも、横田基地所属のＣＶ－２２オスプレイが予防着陸する事案が発生しており、トラブルの再発防止等を要請したにもかかわらず、このような事態が半年の間に三たび発生したことは、極めて遺憾である。

貴職においては、このような状況を十分に認識され、下記のとおり対応するよう要請する。

記

- 1 予防着陸に至る経緯を明らかにするとともに、トラブルの原因究明を行い再発防止の徹底を図ること。
- 2 横田基地所属航空機の点検整備を強化するとともに、安全が確認されるまでの間、ＣＶ－２２オスプレイの飛行を中止し、安全確保の徹底を図ること。
- 3 以上に関する情報を関係自治体に速やかに提供すること。

令和３年１２月３日

在日米軍横田基地第３７４空輸航空団司令官

アンドリュー J. キャンベル大佐 殿

横田基地に関する東京都と周辺市町連絡協議会

会 長	東京都知事	小 池	百合子
副会長	武蔵村山市長	山 崎	泰 大
	立 川 市 長	清 水	庄 平
	昭 島 市 長	臼 井	伸 介
	福 生 市 長	加 藤	育 男
	羽 村 市 長	橋 本	弘 山
	瑞 穂 町 長	杉 浦	裕 之

館山航空基地における横田基地所属C V-22オスプレイの予防着陸について
(要請)

令和3年12月2日早朝に北関東防衛局から、同月1日に得た情報として、「横田基地所属C V-22が12月1日午後9時頃、千葉県館山航空基地に予防着陸。怪我や損害なし。航空機は、今夜、残留する可能性が高く、明日、評価される。」との情報が、東京都及び基地周辺自治体に提供された。

飛行中の機体のトラブル発生は、人命に関わる重大な事故につながりかねず、多くの住民に不安を与えるものである。

本年6月及び9月にも、横田基地所属のC V-22オスプレイが予防着陸する事案が発生しており、トラブルの再発防止等を要請したにもかかわらず、このような事態が半年の間に三たび発生したことは、極めて遺憾である。

貴職においては、このような状況を十分に認識され、下記のとおり米軍に申し入れるよう要請する。

記

- 1 予防着陸に至る経緯を明らかにするとともに、トラブルの原因究明を行い再発防止の徹底を図ること。
- 2 横田基地所属航空機の点検整備を強化するとともに、安全が確認されるまでの間、C V-22オスプレイの飛行を中止し、安全確保の徹底を図ること。
- 3 以上に関する情報を関係自治体に速やかに提供すること。

令和3年12月3日

北関東防衛局長 扇谷 治 殿
横田防衛事務所長 和田 善徳 殿

横田基地に関する東京都と周辺市町連絡協議会

会 長	東 京 都 知 事	小 池	百 合 子
副 会 長	武 蔵 村 山 市 長	山 崎	泰 大
	立 川 市 長	清 水	庄 平
	昭 島 市 長	臼 井	伸 介
	福 生 市 長	加 藤	育 男
	羽 村 市 長	橋 本	弘 山
	瑞 穂 町 長	杉 浦	裕 之